



できることから 一緒にはじめませんか

地域特有の課題を解決するため、あるいは、町の魅力をもっと輝かせるため、皆さんの創意と工夫により提案された活動に対し支援を行っています。活動は、上毛町コミュニティ計画に掲げられた88プロジェクトの中から、自分たちの地域にあったもの、自分たちでできるものを選び活動するものです。

これまでに45の団体が「地域づくり活動団体として町の認定を受け、景観保全をはじめ、歴史文化の継承、交流促進、集落の活性化、地域情報の発信など、自分たちの特技を活かした活動を行い、88のうち35のプロジェクトが取り組まれています。つまりまだ実施されていないプロジェクトもたくさんあります。

いつまでも元気な町にしていくため、一緒に活動する方々はいらっしゃいませんか。興味をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。なお正式な募集は来年度4月以降の予定です。

活動を始めるための要件

- ① 5人以上のグループであること(町内在住または町内で勤務する方)
- ② 上毛町コミュニティ計画の88プロジェクトに沿った活動であること

主な支援の内容

- | | |
|---------|-------------------------------|
| ①活動費支援 | 限度額20万円まで補助します(最長3年間) |
| ②情報発信支援 | 地域づくり広報誌「上毛のいぶき」などで活動状況を発信します |
| ③研修会 | 外部から講師を招聘してステップアップを図ります |
| ④人的支援 | 活動内容の相談やイベントのサポートを行います |

上毛町コミュニティ計画 実施プロジェクト一覧(平成27年度まで)

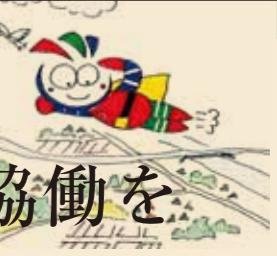
上毛町全体プロジェクト	友枝プロジェクト	唐原プロジェクト	西吉富プロジェクト	南吉富プロジェクト
全体01 みなさんおはよう	友枝01 計画運営組織	唐原01 トーバス	西吉01 引越回覧板	南吉01 食べられる植栽
全体02 人材バンク	友枝02 地域拠点をつくる	唐原02 山国川流域名所巡り	西吉01 地域ふれあい学童	南吉01 良い町並みのタネ
全体03 地域情報の発信	友枝03 合同まちあるきの開催	唐原03 宇島鉄道跡地を魅せる	西吉03 ボランティア育成	南吉03 環境に優しい洗剤
全体04 自給自足体験	友枝04 大運動会の開催	唐原04 子ども達を見守る	西吉04 お弁当ボランティア	南吉04 よろず相談所開設
全体05 農地バンク	友枝05 友枝新聞	唐原05 地元の特産品	西吉05 おつかいクラブ	南吉05 回覧板アピール
全体06 上毛印のブランド化	友枝06 友枝は教育の場	唐原06 水遊び野遊び	西吉06 佐井川の日	南吉06 水路の清掃
全体07 上毛印の販売	友枝07 子育て環境の充実	唐原07 独り世帯の訪問	西吉07 岩水路保全	南吉07 溝め池再生
全体08 環上毛町連合会	友枝08 農産物のブランド化	唐原08 穴ヶ葉山古墳の保全	西吉08 尻高公園の自然回帰	南吉08 地域内警備
全体09 世間遺産	友枝09 助け合いネット	唐原09 レシピも一緒に	西吉09 地元素材アピール	南吉09 生涯学習
全体10 史跡伝承	友枝10 食育・地産地消	唐原10 賑わい拠点のアピール	西吉10 野菜品評会	南吉10 友枝川遊び
全体11 觀光資源をつなぐ	友枝11 美しい川の保全	唐原11 天井絵馬の保存	西吉11 地域情報紙	南吉11 移動販売車
全体12 移動図書館	友枝12 里山づくり	唐原12 情報の拠点	西吉12 文化遺産アピール	南吉12 セミプロ農業者
全体13 ヘルパー育成	友枝13 棚田バンク	唐原13 交流の拠点	西吉13 下校時の安全確保	南吉13 隠れた教材
全体14 空家バンク	友枝14 旧中央公民館の利用	唐原14 ならわしの伝承	西吉14 尻高米のブランド化	南吉14 牛頭天王公園
全体15 コミュニティタクシー	友枝15 お田植祭の継承	唐原15 百留横穴墓の保全	西吉15 Iターン促進	南吉15 地域の美化運動
	友枝16 神楽の継承	唐原16 潤いの拠点	西吉16 道の駅歴史俱楽部	南吉16 お弁当づくり
	友枝17 農業のある風景の継承	唐原17 寺町の風格	西吉17 矢方池保全	南吉17 訪問交流
	友枝18 活き活き生活	唐原18 ギャラリー唐原		
	友枝19 新規住民の生活支援	唐原19 悅久の散策路		
		唐原20 有野弘法窟の保全		

*青の文字はこれまで取り組んできたプロジェクトです。



9/19 [土] 交流イベント開催

地域づくり協議会会員の交流・協働を



まだまだ暑い9月19日(土)、ふるさと手づくり村イベント広場に、地域づくり活動団体24団体や関係者の方などおよそ80人が集まり、上毛町地域づくり活動団体交流イベントが開かれました。

開始前から、準備を進める皆さんのお熱気とおいしそうな料理のにおいで会場はいい雰囲気となり、午後3時に山下朗協議会会長の挨拶で幕を開けました。食事のテントには、あゆ飯おにぎり、焼きそば、サラダバー、バーベキュー、フルーツポンチ、きな粉餅などが美味そうに並びました。また原井婦人会の梅ドレッシングを、こうげつむぎ手の会が用意したパスタと和えて冷製パスタにするなど、ここでも団体間の交流が伺えました。

ステージでは、成恒子ども神楽愛好会による神楽が演じられ、その後は各団体の方がマイクを握り、活動の様子が楽しく報告されました。

お待ちかねのビンゴ大会では、洗剤やシャンプーなどの生活雑貨をかごいっぱいに詰め込んだ、見た目にも楽しい豪華賞品がたくさん用意されました。山下貴史交流イベント実行委員長によれば、アンケートで最も人気のある賞品とのことでしたが、その言葉どおり、賞品を当てた皆さんは満足そうに笑っていました。

この交流イベントは、地域づくり協議会の中に置いた実行委員会の企画・運営により、協議会会員相互の協力があつて開催されているものです。この日のような交流・協働を今後も皆さんと進めて行きましょう。



11/21 [土] 竹灯籠づくりに参加

夜の大池公園を上毛の新名所に

11月21日(土)に、たいへいの里(大平支所)裏の駐車場で行われた竹灯籠づくりに参加してきました。これは、高速道路の開通により町の入口と位置づけられた大池公園周辺を飾り付けようと役場が企画した「竹灯籠プロジェクト」に向けた準備作業です。役場職員の竹灯籠づくりに、地域づくり協議会から団体の皆さんにお声かけさせていただき、会員22名で協力しました。

作業は、材料となる竹を山から切り出し、高速カッターやノコギリで灯籠の形に切断したのに、水抜きや装飾のための穴をドリルで開け、一部の灯籠の内側を赤、青、緑、白に着色するというものです。また、ケバだった切り口に電動ヤスリをかけたり、紐で3本ずつに束ねたり、作業する方の胃袋を満たす昼食を準備したりと、皆さんで分担して行われました。

当日は町長、副町長をはじめ、役場職員や議会議員の方々など合わせて90名が各班に分かれて作業し、電気ノコギリやドリルの音に大勢の声が混ざり、会場はまるで「竹灯籠製造工場」のようでした。



住んで良かったと思える上毛町を住民の力で次世代に引き継ぐ
上毛町地域づくり協議会だより